

平成29年度愛媛大学入学者選抜試験の変更点

平成27年10月
愛媛大学

1 各学部の変更点

(注) 高等学校は中等教育学校を含む。

●社会共創学部

・出願要件の変更

AO入試Ⅰ（実施学科：産業マネジメント学科，産業イノベーション学科，環境デザイン学科，地域資源マネジメント学科）の出願要件を，次のとおり変更する。

変更前	次の(1)から(3)までの条件を全て満たす者 (1) 高等学校を卒業した者又は平成28年3月卒業見込みの者 (2) 合格した場合は入学を確約できる者 (3) 本学科のアドミッション・ポリシー（入学者受入方針）を理解し，本学科への志望動機が明確な者
-----	--

↓

変更後	次の(1)から(3)までのいずれかに該当し，①及び②の条件を満たす者 (1) 高等学校を卒業した者又は平成29年3月卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者又は平成29年3月修了見込みの者 (3) 学校教育法施行規則第150条の規定（第6号を除く。）により，高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者又は平成29年3月31日までにこれに該当する見込みの者 ①合格した場合は入学を確約できる者 ②本学科のアドミッション・ポリシー（入学者受入方針）を理解し，本学科への志望動機が明確な者
-----	---

●医学部

・選抜方法の変更

- (1) 看護学科の推薦入試Ⅱの個別学力検査等において，「グループディスカッション」を追加する。
- (2) 看護学科の前期日程の個別学力検査等において，「グループディスカッション」を追加する。

●工学部

・入試方法の廃止

渡日前入学許可制度による私費外国人留学生入試を廃止する。

・入試方法の新設とその出願要件，選抜方法及び募集人員

(1) 電気電子工学科の推薦入試Ⅱを新設し，出願要件及び選抜方法を次のとおりとする。

出願要件

高等学校（ただし、「数学Ⅲ若しくは理数数学Ⅱ」，「物理若しくは理数物理」，「化学若しくは理数化学」の全てを修得又は修得見込みの者）を平成 29 年 3 月に卒業見込みの者で，次の全ての条件に該当し，学校長が責任をもって推薦できるもの

- (1) 学習成績及び人物が優秀な者
- (2) 合格した場合は入学を確約できる者

選抜方法

大学入試センター試験の成績，面接（口頭試問を含む。）の結果並びに提出された推薦書及び調査書の内容により判定する。なお，面接の口頭試問には，数学，基礎的な英語に関するものを含む。

大学入試センター試験の利用教科・科目名

数学	数学Ⅰ・数学A
	数学Ⅱ・数学B
理科	物理
2教科3科目	

(2) 電気電子工学科の推薦入試Ⅱの募集人員は，8人とする。

・選抜方法の変更

情報工学科の推薦入試Ⅰにおいて，「プログラム作品に関する口頭試問及び面接」を「プログラミングに関する試験，面接」に変更する。

・募集人員の変更

電気電子工学科（推薦Ⅱ）	新設（8人）
電気電子工学科（前期）	62人から52人に変更する。
電気電子工学科（後期）	13人から15人に変更する。

●農学部

・選抜方法の変更

食料生産学科のAO入試Ⅱの個別学力検査等において，「出願書類（志望理由書，志願者評価書，調査書）」を追加する。

生命機能学科のAO入試Ⅱの個別学力検査等において，「出願書類（志望理由書，志願者評価書，調査書）」を追加する。

生物環境学科のAO入試Ⅱの個別学力検査等において，「出願書類（志望理由書，志願者評価書，調査書）」を追加する。

2 募集人員の変更（全学部）

年度	入学定員 (人)	募集人員				
		前期日程	後期日程	AO 入試	推薦入試	社会人
平成 28 年度	1,770	1,084	258	200	215	13
平成 29 年度	1,770	1,074	260	200	223	13
増 減	0	-10	+2	0	+8	0

入学定員には、スーパーサイエンス特別コース 17 人を含む。

増減の内訳

入試区分	学部	学科等	募集人員		増減
			変更前	変更後	
前期日程	工学部	電気電子工学科	62	52	-10
後期日程	工学部	電気電子工学科	13	15	+2
推薦入試Ⅱ	工学部	電気電子工学科	新設	8	+8

上記以外の、平成 29 年度入学者選抜試験における募集人員、大学入試センター試験の利用教科・科目、個別学力検査等の出題教科・科目等、推薦入試、社会人入試、私費外国人留学生入試の出願要件・選抜方法及び AO 入試の出願要件・選抜方法は、平成 28 年度入学者選抜試験から変更はない予定です。